

安 全 適 正 就 業 会 報

(社)松山市シルバー人材センター安全・適正就業委員会
平成24年度10月 Vol. 3

注意喚起 事故が増えています。より一層の安全への注意を！！

平成24年度 上半期の事故状況

発生月	年齢	性別	事故内容	業種
4月	64	男性	通所介護利用者を送って行った利用者の自宅玄関先階段で、利用者が転倒、腰部骨折し入院	通所介護
4月	63	男性	フォークリフトで商品を移動中に、顧客車両に接触し破損	企業継続
5月	66	女性	調理作業中、包丁で誤って手の指に切り傷、通院	企業継続
5月	71	男性	ガソリンスタンドで給油ブースにシルバー車両を後進入時、看板に接触し破損	公共継続
6月	71	女性	帰宅途上、バイクが対向車と接触し転倒、手首骨折で入院	企業継続
6月	63	女性	商品カートを押しながら駐車トラック横を通過中、トラックのアンダーミラーに接触し、破損	企業継続
7月	71	男性	就業中、バイクを少しだけ移動時、タイヤカバーが固定物に接触しキズがつく。	公共継続
7月	72	男性	剪定作業中、機器を持ち替える時に、指が刃先に触れ負傷、通院	剪定
7、8月	67、65	男性	除草、剪定作業中、蜂に刺され、通院(2件)	除草・剪定
7月	72	女性	就業先から自転車で帰宅途中、対向車とすれ違う時、川へ転落、胸と背中部を骨折し入院	企業継続
8、9月	60・70歳代	男性	除草作業中の刈払機からの飛び石によるガラス破損(3件)	除草
8月	63	男性	洗車作業中、顧客車両を後進中、運転を誤り破損	企業継続
8月	71	男性	就業終了後、道路へ後進で出る時、相手車両へ接触し破損	除草
9月	74	男性	除草作業中、刈払機から出火し、刈草に燃え移り、山林に延焼	除草
9月	74	女性	帰宅途上、自転車で路側帯を走行中、脇道から右折進入の車両と接触し転倒、腰部骨折し入院	企業継続

安全就業スローガン入選作 決まる 応募作品(114点 54名)

多くのご応募、ありがとうございました。
安全・適正就業委員9名が各5点選考し、次に
安全就業スローガン選考委員により次の10点を選考しました。
また、この10点は県シルバー人材センター連合会へ推薦しております。

身を守る 安全ベルトを 心にも!
大丈夫 そんな過信が 事故のもと
慣れた道 慣れた作業も 再確認
無災害「今から」「ここから」出来るはず
今生かせ その技 その知恵 その工夫
安全は 貴方が主役 責任者
安全は 目くばり 気くばり 心がけ
作業前の危険予測 皆んなで守ろう 安全を
皆んなの安全 皆んなで守る 作業前の指差呼掛
自分だけはと 思う心にすきがある



安全就業スローガン選考委員(6名)

安全・適正就業委員会正副委員長、乃万副理事長、田那辺常務理事、事務局長、事務局(業務担当)次長

健康保険の取り扱いについて

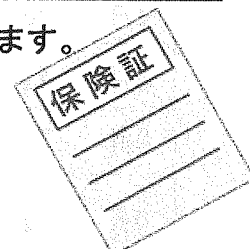
同封のシルバー会報にも掲載がありますように、業務上発生した傷病で、病院等の診察を受ける場合に現在のところ、健康保険が適用されないケースがあります。これについては、国の所轄機関(厚生労働省)において、健康保険が適用されるよう対策を講じることとなっており、事務局としては、随時、会員の皆様には情報提供を致します。

健康保険が適用にならないケース

就業形態が、委任・請負で、かつ
健康保険が、従前の勤務先の任意継続被保険者 または、子ども等の健康保険の被扶養者

従って上記以外の、次の1~3のどれかに該当する場合は健康保険は適用になります。

- 1、就業形態が一般労働者派遣事業等、またはセンターの「雇用」
- 2、国民健康保険
- 3、後期高齢者医療制度対象者(原則75歳以上)



なお、今回のことは、シルバー保険(入会時に自動的に加入する傷害・賠償保険)のことではありません。